



# タケルくとミツキちゃん

作：6年 児童



さいごにもう一つ。冬に向けて保健委員会でどんなことに取り組もうかと話し合っていた時期に、『手洗い』をテーマに、お話を書いて持ってきてくれた子がいました。このまま集会劇の台本にもできそうな内容にビックリです！楽しく、勉強になるお話。ぜひ読んでください。

タケル 「一緒にあそぼう！」

ミツキ 「いいよ！」 タケルくとミツキちゃんは毎日遊ぶほど仲良しでした。

タケル 「どろだんご作ろう！」

ミツキ 「え～、手がよごれるしな…」

タケル 「洗えばいいよ！」 タケルくんの言葉に納得したミツキちゃんは、2人でどろだんごを作ることにしました。

タケル 「やった～！ぼくのほうがでかい～！」

ミツキ 「負けちゃった～」

タケル 公園でたくさん遊んだあと、ミツキちゃんのおうちで遊ぶことにしました。

タケル 「おじゃましまーす！」

ミツキ母 「いらっしゃ～い。おかしがあるわよ。」

ミツキ 「やったー！先に手をあらおうよ」

タケル 「え～、めんどくさいよ。おかしを早く食べようよ」

ミツキ 「でも…」

タケル 「もう！ミツキは洗えばいいじゃん！」 タケルくんはそう言うと、手を洗わないで、そのままおかしを食べてしまいました。「ん～！うまい!!」

ミツキ 「じゃあ、洗ってくるね」ミツキちゃんは石けんでしっかり手を洗った後、しようどくをしました。「おいしいー!!」

2人はお部屋でたくさん遊び、タケルくんはおうちに帰っていきました。

～つぎの日～

タケルくんは学校をお休みしました。お腹が痛くなってしまったのです。

「ヒヒヒ…」すると、どこからか声が聞こえてきました。

タケル 「な、なんだ!？」

ようせい 「ぼくの名前は、『手をあらおう』だ！君は、どうして今日、学校を休んだんだい？」



タケル 「だって、おなかが痛いから…」


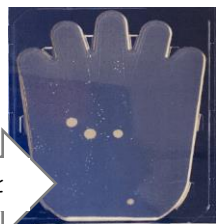
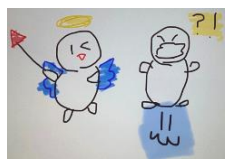
ようせい 「ミツキちゃんは昨日、何をしてからおかしを食べたかな？」

タケル 「手洗い…?」

ようせい 「そう。でも君はしたかい？これを見てごらん。手を洗わないと、こんなにたくさんの菌が手にはついているんだよ」

タケル 「え～!？」 タケルくんはあまりのすごさにびっくりぎょうてん。

ようせい 「でも、きちんと手洗いと消毒をすればほとんどの菌は消えてしまうんだ」

 →  → 

石けんで手洗いすると

タケル 「こんなにもちがいが!？」

ようせい 「そうそう。だから君もトイレや人が多いところに行った後、学校から帰ってきたときは手を洗おうね!」

タケル 「うん!!」 こうしてタケルくんは、手を洗う大切さを知りました。

～学校で～

キーンコーンカーンコーン。給食の時間になりました。

タケル 「手を洗おうと。」

友だち 「えー、めんどくさいよ。」

タケル 「だめだめ!! こうしている間にも菌が増えているんだから! 洗わないと、風邪やインフルエンザにかかったり、おなかが痛くなったりするんだよ。」

友だち 「え～!？やだよ。早く洗おう!」

それから、タケルくんは体調をくずすことなく元気に過ごしました、とさ。

～おしまい～

